

# 岩城時報

第三千六百二十二號  
昭和四年六月三十日  
（可認物標）

## 旅館の料亭兼業問題で 谷口組合長辭職

### 平料理屋組合紛糾

平町料理屋組合では過般秋田市休日とし一般投票を行はしめるに於て開かれた奥羽六縣料理屋組合同盟會に於て、旅館の料亭兼業を廢止する事を組合の提案として上程し満場一致で可決されその實行運動に移る事になったが、之を知つた平町旅館で料理店に加盟してゐる一部の人は色をなして狼狽し組合長谷口仁太郎氏に對し開責の態度に出たので組合では十一日午後福榮亭に幹部會を開き善後策を協議したが、組合長谷口仁太郎氏はかかる問題を惹起するに至つたのは結局自分が責任を負ふべきものであると唱へ遂に組合長を辭職するに至つた、幹部は谷口氏の辭表を未だ正式に受理はしないが谷口氏としては辭職の決意を顯へす意志なきものゝ如くである。

## 磐中山岳部 奥羽山踏破

縣立石城中學校山岳部員五十餘名に會計報告會員の演説次いで名は來る署中休暇に奥三山の踏破を試む等目下それく準備中である。

## 七月から三ヶ月間 一割五分の出炭制限

### 常磐各炭礦で申合せ

常磐炭礦では既報の如く這般の期でないといふ理由が根本となつた調査により十五萬噸を突破するといふ未曾有の貯炭量を示す問題でなく依然炭界の不振は想すに至つたので需要期を脱して像以上のものがある。

## 湯本町議 けふ改選

湯本町の選挙は今日午前七時より午後六時まで投票同七時より開票する筈であるが、同日九月間實施する事としたが事業界時頃には當落全部の決定を見るが俄然開散であり且時節物であるべく現在有権者は二千九百九名で配にて各製糸場が張り込まざる内約九百票は入山炭礦業者で配にて各製糸場が張り込まざるあるため同會社では特にけふは等の種々な方面の原因から需要

## 平窪村議當選者

窪村會議員の選挙は十一日行はれたが有権者六百二十九名であつた、當選者左の如し。

- 五三松本金治、五二吉田丈助、五八鈴木重治、四九木田源吉、四七高田彌勇、四七鈴木庄作、四三三谷藤太郎、四二松崎松治、四二小野久四郎、三八坂本峯四郎、四二矢吹福彌、三三高橋彦治

## 女子青年總集會

女子青年總集會は二十二日平町第二小學校において開演事業期托兒所を開く事になったが托兒所は午前七時から午後六時迄費用は一切無料、托兒の年齢は四歳から七歳までである、保母は左の各女史であるが、この種の計劃は石城地方に於ては初めての試みであるため一般から有意義な金であるとしてその結果に注目されてゐる。

## 夏井村の如來寺で 農繁期に托兒所

### 有意義な計劃として その結果に注目される

夏井村如來寺内華曼會では夏井二百六十九圓の多額に達して居る後援を得て来る十六日から二週間の農繁期に農繁なつて居る、なほ各種調定税額を納税金額左の如し。

種別	調定額	納税金額
所得税	一五、七五〇	一五、七五〇
地租	一五、八〇〇	一五、八〇〇
營業收	一、五〇〇	一、五〇〇
資本利	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
相続税	二四、〇〇〇	二四、〇〇〇
相續税	三六、〇〇〇	三六、〇〇〇
酒造税	四、〇〇〇	四、〇〇〇
酒稅	四、〇〇〇	四、〇〇〇
織物稅	二、〇〇〇	二、〇〇〇
其他	一、五〇〇	一、五〇〇
計	一、八五、〇〇〇	一、八五、〇〇〇

## 去月中旬 中央に納入

平稅務署では昭和三年度中に於ける各種税金を去月三十日を以て中央金庫に納入したが各種調定税額百五十八萬五千五百五十九圓中徴收した分は百五十一萬九千二百八十一圓で滞納額は六千

## 小作米の 訴訟が増えた

石城郡は去月二十三日の大暴風害から一時非常に人氣が悪くなつたため最近に至り各地主が小作人に對し滞納を起すものが續出して来たが中には時効にかつた五年或は七年前の小作米の請求をしてゐるものがありこの種の訴訟の増加は近年珍しい現象として頗る注目されて居る

## 町民体育 大會日繰上げ

平町町民體育大會は從來郡體育大會後の十一月頃舉行して居るため郡體育大會に出場せしむる選手が兎角番狂はせをすることあり順序が轉倒して居るので最近町民體育大會前に行ふべしと各町有志間に叫ばれ今年からは九月頃開催しその優勝選手を郡の豫選會に出場せしむることになった。

## 野球の試合

白銀俱樂部對七十七銀行野球隊はボンデ野球の試合は午前十時より開始十二對六のスコアにて白銀俱樂部の勝つてゐる。

## 伊藤兼吉氏 當選問題となる

飯野村では村會議員改選後最初飯野村は十日午前十時から開いたが席上に於て議員の一名が今回當選した伊藤兼吉氏は現在平町南町に居を構へてゐる選挙名簿確定當時伊藤氏を名簿に

## 原町通信

に登載したのは役場の手落ちであつたらしくこの問題の解決は頗る困難とされてゐる。

## 原町の宣傳

天智天皇が初めて漏冠を用ひて時を計られたと傳へらるゝ六月十日には全國一齊に行はるゝ時の記念日に際し中村第一、第二小學校にては時に就ての講話會を開き同時に第二小學校全生徒に其標語ポスターを配布せしが其の宣傳標語は左の如し。

## 時を浪費するは最大の奢侈

なりぬまだ早い遅れるは定時を定め時を經濟に時を惜む者は幸ひなり正確なる時計を持つ家庭は圓滿なり。

## 評判の料理屋

嘗て原町名代として評判となつた料理店いよの後は引受け文化食堂主人が今回經營する由なるが在來の營業振りと其趣を替へ食道樂諸兄の専門に奮闘する爲め其方面の通人に大評判である。

## 發展せる橋本氏

町東商山東商店に永らく店員として活躍せる橋本氏は今回獨立にて同町仲町に精米業を開店し傍ら一大温室を設備し花卉類も販賣する。

## 前科者の惡事

石城郡内郷村大字御臺時計修繕業高島徳松(五三)は前科を有する者であるが八日午後八時頃平町材木町北郷寅吉方茶館の抽斗に入つておいた銀側時計價額十圓並に現金三十圓在中の財布を窃取したので十一日平署に捕は

# 化學の實驗中 試験管が爆發

## 生徒三名負傷 磐城高等女學校の椿事

磐城高等女學校化學科擔任の志村教諭が十一日午前九時半頃三年三組の化學授業中水素瓦斯發生の實驗を行つた處水素瓦斯試験管に空氣が混入したのこゝろ火のため爆發し試験管破裂して飛散したので最前列に居た生徒赤井村金成ふみ子(十七)は左眼に輕傷を負ひ外二名も負傷したので三名は平驛前明雲堂眼科醫院で手當を施した。

### 石城の蠶況

蠶況は一般に良好で今明日中が上簇の最盛期であるため石城養蠶同業組合では技術員を各町村に派し上簇に關する監督を行つてゐるが目下出來あがつた繭は近年稀れな良繭で糸目もあり今後乾燥が適度に出來れば相當高値を豫想されてゐるが明十二日から四倉繭市場は開場となる。

### 自轉車泥棒

半歳目で捕はる  
内郷村大字宮字宮澤關熊吉方居住本居市太郎(二二)は昨年十二月中旬郷里に於て自轉車一輛價格五十余圓を竊取したのを十日平署に捕はれた。

### 四つの子水死

郡泉村大字小高駒次郎孫矢吹忠は(四)十日午後三時頃自宅附近の井戸で節句菖蒲を摘みに行き誤つて溺死した。

印刷物は 加納活版所

### 溜池で溺死

飯野村大字下荒川字久世原農業文彌四男鈴木貞(三三)は十日午後零時半頃姉(十)と自宅前溜池附近で遊戯中誤つて溜池に轉落し溺死してゐたのを程經した氣付き氣付けた處に意味合の感じが迷ふ場合が少くない、句意から見た概論であつて、本質に論じてはゐない、弱く、本意を棄ててはゐない、強く、弱く、竹取りて川瀬にゆる、遅日かな

### 時報文藝

朝の新舞子 出羽武雄

何んぞ氣持がい、のだらう海の方を見れば船は帆をはらませながら、海上を滑つて、又遙か遠くの四倉を見れば、各家々からは煙が出て、何んぞ家々から朝の氣分をさませせてゐます、ひやういと水平線を見れば、太陽は今將に昇らうとして、あたりの水はきらりと、赤く輝いてゐます、其のあたりを水鳥はさも樂しそうに五六羽飛んでゐました、私は今渚に立つて、色々な空想を描きながら家路に着いたら

### ハガキ集

〇〇町の某町議、投票開際に研町の某家主さんの家を訪れ自ら投票を依頼した上、子供さんにお茶菓子を買つて下さると五圓札一枚を出したの、違反にならないのですか(不審生)

訂正 本紙第四千六百二十號一面掲載「平町代表から提出した旅館の料亭兼業満場一致

### 俳句片々(三)

曲水句帖六月號  
蛙 子  
藻の存在は此の句で明瞭に感ずる事が出來得るのである。前者の場合と後者の場合、春の藻がよく表現されてゐる。一寸の氣付き氣付けた處に意味合の感じが迷ふ場合が少くない、句意から見た概論であつて、本質に論じてはゐない、弱く、本意を棄ててはゐない、強く、弱く、竹取りて川瀬にゆる、遅日かな

水に映じた太陽とは好く意味の取れた、人に通じ易い感じを與へるものである。冬日は明けたかと思ひば短かけれど、春の日は永は仲々日暮やらず、宛ら水に輝いてゐる様に、水の底から輝いてゐる様に、たどたど水に響かれてゐる感じられの、である、作者が日永に疲れた觀察、「竹取れて」のんびりした春の氣持が流露されてゐる。遅日は所謂日永と云ひ、愚生は此句に對しては衷心から客せない、光彩が現れた名句である事は充分窺はれる。之れを文語体に現はして見るならば、「竹取りて」は隱語であり「川瀬」にゆる、遅日哉」は明語語で、前感、後感相對照して立派な照應語が熟察されてゐる。

驚いた!!!  
こゝまで安んじは  
平・加納活版所の印刷物

滋養、強壯劑として愈々好評  
偉大なる藥酒 粟守酒  
朝の一盃は精力の根源、晩の一盃は休眠の助力  
栗守酒特約店 大平屋藥店  
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電話六四三)

平町田町(電話五二三番)  
高久病院  
醫學士 高久 忠  
新瀉醫學士 赤羽 清  
藥劑士 佐竹 菊雄  
内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

平町田町本通  
市原病院  
電話一一四番  
内科、小兒科 市原 卯太郎  
外科一般、婦人科 市原 陸郎  
外科梅毒淋疾皮膚病 市原 三三男

ユラノスケ粕取焼酎發賣  
二合白瓶二十五錢(空瓶交換仕候)  
平町四丁目平驛通り  
永山酒造店總發賣元  
電話二〇七番

内柳病科 小兒科  
藤沼醫院 (入院應需)  
平町紺屋町  
電話平園五〇七番

氷水 始めました  
アイスクリーム・ミルクセーキ  
其他清涼飲料物一式(電力應用)  
夏期中蒲鉾を休みます  
電力應用 出揃迅速  
藤市  
電話三〇五番

氷水開業廣告  
弊店事蒲鉾製造販賣を開業以來各位の特別なる御引立を蒙り候段厚く御禮申上候夏期中は蒲鉾製造を休み氷水販賣に従事致し候につき何卒御用命御引立の程願上候  
平町一丁目(電話一四一番)  
電力應用 藤寅  
アイスクリーム、ミルクセーキ、  
み 豆、あづきアイス、  
其他清涼飲料一式 (出前迅速)

新妻眼科醫院  
平町字紺屋町  
入院應需 ◆看護婦一名至急募集

一葉印刷所  
平町字仲町  
電話七四三番